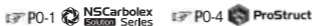


ジャイロプレス工法[®] (先端リングビット付き鋼管杭自走式回転切削圧入工法)

「ジャイロプレス工法[®]」は、先端にリングビットを取り付けた鋼管を自走式の回転圧入機「ジャイロパイラー」により列状に次々と回転切削圧入し、河川護岸や道路擁壁など壁構造を構築する鋼管杭工法です。



特長

- 環境に優しい
 - 低騒音・低振動、無排土での施工が可能です。
 - 圧入機は生分解性オイル・グリスを使用し、生態系への影響を最小限に抑えます。
- 省スペース施工
 - 施工システムのコンパクト化により、狭隘地での施工が可能です。
 - コンクリート構造物も貫通出来るため、既設構造物の撤去工事が省略できます。
- フレキシブルな施工
 - 傾斜30°程度までの斜杭施工が可能です。
 - 橋桁下など上空制限のある場所でも施工可能です。

仕様

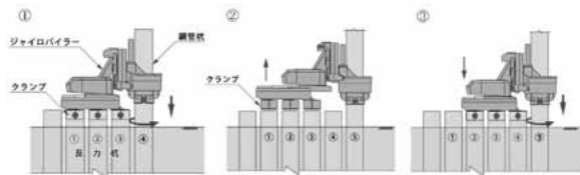
鋼管径：φ600～1500、φ2000～2500*

鋼管杭材料：JIS A 5525に定めるSKK400、SKK490

*詳しくは、お問合せ下さい。

施工方法

施工は、下図の通り①既に地中に施工済みである鋼管杭の頭部をつかみながら、前方に新たな杭を回転圧入し、②圧入中の杭をつかんだ状態で施工機自体が上昇・前進し、施工機を降下させ、③前方の杭を引き続き回転圧入するという流れで施工機が既設杭上を自走しながら順々に杭を回転圧入していきます。



ご注意とお願い

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したものを除き、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や復写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、あるいは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。